1日

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	リハビリー・クリーナース
住 所	北広島市西の里506番地
電話番号	011-375-2114

()労働時間	
1日の平均労働時間が7時間以上	
1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	90
1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
1日の平均労働時間が2時間未満	点
90点 80点 65点 55点 40点 30;	点 20点 5点

() 生産活動		
過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に 支払う賃金の総額以上		
過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収 支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		50
過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動 収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に 支払う賃金の総額未満		点
60点 50点 40点 20点	- 10点	- 20点

()多様な働き方()	
免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	
就業規則等で定めている	7
利用者を職員として登用する制度	
就業規則等で定めている	
在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
就業規則等で定めている	
フレックスタイム制に係る労働条件	
就業規則等で定めている	٦
短時間勤務に係る労働条件	15
就業規則等で定めている	
時差出勤制度に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	
就業規則等で定めている	
傷病休暇等の取得に関する事項	7
就業規則等で定めている	

事業所番号	0111300208
管理者名	渡辺 芳輝
対象年度	令和 5 年度 (2023年度)

() 支援力向上()		
研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している		
研修、学会等又は学会誌等において発表		
1 回以上の場合		
視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
<u>販路拡大の商談会等への参加</u>		
1 回以上の場合		
職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している		15
ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	5	点
() 8項目の合計点に応じた点数 (注2)5以上:15点、4~3:5点、2	点以下:0	点

() 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁	10
等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	点

1事例以上ある場合:10点

()経営改善計画	
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画 の提出を求められているが、指定された期日までに提出してい る。	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

() 利用者の知識・能力向上	
能力の向上に向けた支援を	支援A型事業所等が利用者の知識及び 行い、当該支援の具体的な内容を記載 ターネットの利用その他の方法により	0 点

1事例以上ある場合:10点

	小	計(注1)			5	点		
()8項目の合計点	に応じた点数	(注	E1)5以上:1	5点、4~3:	5点、2点以	大下:0点		
項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知 識・能力向上	点0	10点						

合計			
180) 点	/ 2 0	0 点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 ~ 、)

37 W = 7 m							
**		() 労働時					
前年度 (令和5年度) 雇用契約を締結していた全ての利 用者における延べ労働時間 29,596	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	3,600		利用者の1日の平 均労働時間数	8	時間
		()生産活	- Sih				
会計期間(4月~ 3月) 前々々年度(令和3年度)		() 工座作	1947				
生産活動収入から経費 を除いた額 20,105,632	円	利用者に支払った賃金 総額	29,595,656	門	収支	9,490,024	円
前々年度(令和4年度)		利用者に支払った賃金		7			
**	円	総額	24,869,569	円	収支	31,966,847	円
生産活動収入から経費 を除いた額 73,686,397	円	利用者に支払った賃金総額	29,295,438		収支	44,390,959	円
-		()多様な側	き方		· · ·		
前年度(5年度)における取組(全体表「() 🧵	744554 A 75						
免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する 免許・資格取得、検定の受検勧奨 に関する制度を定めている	度 利用	3者を職員として登用する 3者を職員として登用する	る制度	在宅 在宅勤	Ξ勤務に係る労働 助務に係る労働条(トる制度を定めてし		
フレックスタイム制に係る労働条件 フレックスタイム制に係る労働条件を		間勤務に係る労働条件 間勤務に係る労働条件を	¥		出勤制度に係る 出勤制度に係る		
定めている	定めて	เกอ	7	定めて	いる		
有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度 を定めている		5休暇等の取得に関する。 5休暇等の取得に関する。 いる					
		() 支援力	1向上				
前年度(5年度)における取組(全体表「() 3	5援力向上」の各項						
研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修		、学会等又は学会誌等			苳・実習の実施又		
研修計画を策定している 外部研修、もしくは内部研修を		、学会等又は学会誌等に 以上発表している	こおいて		的事業者の視察・実習 オ 他の事業所の視察	の実施している ・実習を受け入れている	3
1回以上実施している。		学会等名	<u></u>	先進		(会社ジョブロジック 2 月 20 日	5 人
研修名 札幌市要約筆記者初任者研修(PC1-X)全5回 研修講師 公益社団法人札幌市身体障害者福祉協会 月館氏 実施日・受講者数 5月 23日	学会 掲載	誌等名 	日		事業所名 社会 日/参加者数	就労センター協議会会 10 月 27 日	
販路拡大の商談会等への参加 「昨路は大の商談会等への参加		の人事評価制度	7117 7		プサポーターの配		
販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上 参加している。	「」 当該	iの人事評価制度を整備し i人事評価制度を周知して		当該		「障害者ピアサポート研修	
商談会等名 総合展示会 主催者名 グンゼ株式会社		^፲ 価制度の制定日 H28 ^፲ 価制度の対象職員数	3年 4月 1日 6名	を受 配置	受講している 期間 月 日~	- 月日	
日時 9月 7日 内容 商品サンブル展示商談会	当該人	給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 人面談、研修会にて周知	5名	就業職務			
第三者評価		標準化規格が定めた規					
前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている		○が制定したマネジメン 等の認証等を受けている					
評価を受けた日 1月 5日 第三者評価機関 サード・アイ合同会社		を受けた日 月 等の内容	<u> </u>				
		() 经类功	· ·				
() 経営改善計画							
指定権者である都道府県(指定都市・中核 経営改善計画書へ提出した。	も)へ、						

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	リハビリー・クリーナース
住 所	北広島市西の里506番地
電話番号	011-375-2114

事業所番号	111300208
管理者名	渡辺 芳輝
対象年度	令和5年度(2023年度)

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所:北広島市及び札幌市を中心とした石狩管内

実施日程:令和2年度より継続

生産活動:カーテンリース及びクリーニング

利用者数:3名

<活動の様子> 活動の様子の写真





<目的>

地域連携活動のねらい

- ・既存契約先と企業を含めた連携強化により、顧客ニーズに応える 地域にとってのメリット
- ・業務提携による雇用確保、病院・施設等の人材不足を補える

対象者にとってのメリット

・病院・施設等の衛生管理・維持が図れ、障害者の作業が確保できる

<成果>

実施した結果:売上実績8,200,000円/年

得られた成果:利用者作業の確保、作業内容の幅が拡がる

課題点:入荷量が不定期(汚れた都度)である

成果物の写真



活動内容の追加コメント

・カーテン生地が幅広・長さもあるため、作業台を大き目の物を用意し、たたみに2名必要となる。

たたみ方の手順は難しくないため、継続して行える内容。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

- ・業務提携により、双方の得意先件数が多くなり、顧客へのアプローチが容易に行える。
- ・地域企業の存続・雇用の確保が行え、売り上げ向上も見込める。

今後の連携強化に向けた課題

- ・入荷量が不定期で変動があるため、終日作業が可能となるよう顧客数を増やす必要がある。
- ・作業量を拡大するうえで、カーテン生地が大きいことから、作業スペースの確保・専用の設備等の更新が必要である。

連携先企業名	キングラン株式会社	担当者名	取締役執行社長 上西和明 様
--------	-----------	------	----------------

 様式2-1

 令和6年
 4月
 1日

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	リハビリー・おおぞら
住 所	北海道北広島市西の里506番地
電話番号	011-375-2249

() 労働時間	
1日の平均労働時間が7時間以上	
1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	90
1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
1日の平均労働時間が2時間未満	点
00年 00年 65年 55年 40年 3	0年 20年 5年

()生産活動		
過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度 における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う 賃金の総額以上		
過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		60
過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収 支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度 における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う 賃金の総額未満		
過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支 払う賃金の総額未満		点
CO + FO + 40 + 20 +	40±	ᇷᆂ

	60点	50点	40点	20点	- 10点	- 20点
() 多様な値	かき方()			
免許・資格取得、検定の	受検勧奨に関す	る制度				
就業規則等で定め	かている					
利用者を職員として登用す	す <u>る制度</u>					
就業規則等で定め	かている					
在宅勤務に係る労働条件及	<u> 及び服務規律</u>					
就業規則等で定め	かている					
フレックスタイム制に係る	る労働条件					
就業規則等で定め	かている					45
短時間勤務に係る労働条件	<u>±</u>					15
就業規則等で定め	かている					
時差出勤制度に係る労働祭	<u>条件</u>					
就業規則等で定め	かている					
有給休暇の時間単位取得り	スは計画的付与	制度				
就業規則等で定め	かている					
傷病休暇等の取得に関する	3 <u>事項</u>					
就業規則等で定め	かている					

小計(注1) 5 **点**) 8項目の合計点に応じた点数 (注1)5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

事業所番号	111300141
管理者名	菅原 宗勝
対象年度	令和5年度(2023年度)

() 支援力向上()		
研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している		
研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
<u>販路拡大の商談会等への参加</u>		
1回以上の場合		
職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している		5
ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	4	点
() 8 項目の合計点に応じた点数 (注2)5以上:15点、4~3:5点、2点	以下:0点	ā

()地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	10 点

1事例以上ある場合:10点

()経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の 提出を求められているが、指定された期日までに提出している。		0 _
		从
期限内に提出し	ていないは	暴合·-50占

mjrkrjicjem o C	CUIAUIA	ац. оот
()利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		0 点

1事例以上ある場合:10点

-= -	L 1/2							
項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・ 能力向上	0点	10点						

合計			
180	点	/200点	
		/ 200点	

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 ~ 、)

			()労働田	問				
前年度(2023年度) 雇用契約を締結していた全ての利			雇用契約を締結していた延	1		利用者の 1 日の平		
用者における延べ労働時間	58,076	時間	権用契約を締結していた処 べ利用者数	7,091	人	均労働時間数	8	時間
			()生産流	舌動				
会計期間(4月~ 3月) 前々々年度(2021年度)								
生産活動収入から経費 を除いた額	56,455,643	円	利用者に支払った賃金総額	49,766,378	円	収支	106,689,265	円
前々年度(2022年度)								
生産活動収入から経費 を除いた額	14,315,577	円	利用者に支払った賃金 総額	54,725,229	円	収支	89,590,348	円
前年度 (2023年度) 生産活動収入から経費	17 547 470	7	利用者に支払った賃金	50,000,000	<u> </u>	IIT+	00 570 440	
を除いた額	17,517,473	円	総額	58,938,360	円	収支	88,579,113	円
前午度(2022年度)における即約	7.0/t=[/ \ 2#h	価七十 /	()多様な値			`		
前年度(2023年度)における取組							タルルが叩撃担体	
免許・資格取得、検定の受検勧 免許・資格取得、検定の受検勧			 者を職員として登用す 者を職員として登用す			: 劉祝にほる労働]務に係る労働条(条件及び服務規律 件及び服務規律	
に関する制度を定めている	7	定めて	いる	☑.	に関す	る制度を定めてい	,1る	
フレックスタイム制に係る労(·····································	#= Di	間勤務に係る労働条件	-		出勤制度に係る	兴励タル	
フレックスタイム制に係る労働条件			間動務に係る労働条件	を	時差	出勤制度に係る		
定めている		定めて	いる	✓	定めて	เาอ		Z
有給休暇の時間単位取得又は	計画的付与制度	傷病	休暇等の取得に関する	事 項				
有給休暇の時間単位取得または、		傷病	休暇等の取得に関する					
を定めている	<u> </u>	定めて	. 110					
			() 支援力	1向上				
前年度(2023年度)における取組](全体表「()支援力	向上」の記	各項目に取組あり選択とした均	場合に記載)				
研修計画に基づいた外部研修会	又は内部研修会	研修	は、学会等又は学会誌等	において発表	視察	・実習の実施又	は受け入れ	
研修計画を策定している 外部研修、もしくは内部研修を	F		、学会等又は学会誌等]以上発表している	において ロー		的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察	の実施している ・実習を受け入れている	
1回以上実施している。	<u> </u>	研修、	学会等名	<u></u> 日	先進	的事業者名		
研修名 施設職員のための「伝える	」技術向上研修	実施日学会	誌等名]/ 参加者数 事業所名 ^{障が}	月 日 い者相談支援センター e-	人 ふらっと
研修講師 実施日・受講者数 9月 2	24 日 2 人	掲載日	月 アーマ	日	実施日	1/参加者数	5月 11日	4 人
販路拡大の商談会等への参加		聯昌	の人事評価制度			'サポーターの配	=	
販路拡大の商談会や展示会等へ	1 回以上	職員	の人事評価制度を整備		ピア	サポーターを配置し	している	
参加している。 商談会等名 2024 グンゼ総合	展示会		え人事評価制度を周知し ⁷ 価制度の制定日	ている		講している	「障害者ピアサポート研修	
主催者名 グンゼ株式会社75 日時 3月 14日・1			⁷ 価制度の対象職員数 ¹ 給・昇格を行った者	名 名	配置:		· 月 日	
内容 販路拡大を目的と			、事評価制度の周知方法	7	職務			
展示商談会			規程集の設置					
第三者評価 前年度末日から過去3年以内に	= 7		₹標準化規格が定めた規 ○が制定したマネジメ					
福祉サービス第三者評価を受け			等の認証等を受けてい					
評価を受けた日 月	日		を受けた日 月	日				
第三者評価機関		規格等	等の内容					
			() 経営改	善計画				
指定権者である都道府県(指定	€都市・中核市)へ、							
経営改善計画書へ提出した。								
受理日 年	月 日		""					

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	リハビリー・おおぞら
住 所	北海道北広島市西の里506番地
電話番号	011-375-2249

事業所番号	111300141
管理者名	菅原 宗勝
対象年度	令和 5 年度 (2023年度)

地域連携活動の概要

<活動内容>

取引先(病院)において、入院患者が使用する入院セットの中でクリーニングが必要な製品を連携先企業との契約に基づき、当施設で受注している。

入院セットのクリーニング品は、比較的高単価が見込める他、医療スタッフの業務負担軽減に繋がるため、取引先全般の地域において各病院・施設等への営業活動を展開している。

<目的>

- ・在籍している利用者への安定的な作業量、高賃金を基本と した就労機会の提供及び雇用の維持
- ・就労支援事業の運営安定化の確保
- ・地域医療を支える医療機関スタッフの業務負担軽減

<成果>

- ・入院セットシステムを導入する医療機関が増え、作業量と それに伴う収入増が図られ、利用者の賃金反映と就労支援 事業の安定化に繋がっている。
- ・連携先企業スタッフが入院セットに関わる製品の管理業務 を直接患者との間で行っているため、医療スタッフの業務 負担が軽減されている。

<活動の様子>

・乾燥後のタオルをフォルダーに投入し、製品化





・クリーニング後の病衣をロール機に投入し、製品化





連携先の企業等の意見または評価

当施設は、日本病院寝具協会に加盟し、医療法に基づく衛生基準を満たし、患者様が衛生的に安心して使用できる製品を納入している。また、患者様からの要望等があれば、製品作りに反映させる体制を整えているため、連携先企業及び医療機関からの信頼は厚い。医療機関では、医療業務に携わるスタッフの確保が難航しているが、その要因の一つとして夫々が担う業務負担が問題視されている。これらの現状を鑑み、業務負担の軽減策として連携先企業と協同で入院セットの拡大を展開している。今後も各地域の医療を支える一環として連携強化を図っていく。

連携先企業名	株式会社 エラン 札幌支店	担当者名	札幌支店 マネージャー 中新 俊二

Г	様式	2	_	1	Ī

2024 年 4月

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	セルプさっぽろ
住 所	札幌市豊平区月寒東1条11丁目8番6号
電話番号	011-857-1111

事業所名	セルプさっぽろ	セルブさっぽろ 事業所番号 0110500865					
住 所	札幌市豊平区月寒東1条11丁目8番6号		管理者名	市川博幸			
電話番号	011-857-1111		対象年度	令和5年度(生産活動 平成29年 平成30年 令和元年)			
		i					

1日の平均労働時間が7時間以上	
1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	
1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	90
1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
1日の平均労働時間が2時間未満	点

90点	80点	65点	55 点	40点	30点	20点	5点

() 生産活動	
過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に 支払う賃金の総額以上	
過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収 支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	60
過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動 収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	
過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に 支払う賃金の総額未満	点

60点 50点 40点 20点 -10点 -20点	-) 夕崖かん	的辛士	<i>(</i>)			
		60点	50点	40点	20点	- 10点	- 20点

()多様な働き万()		
免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
利用者を職員として登用する制度	•	,
就業規則等で定めている		,
在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
フレックスタイム制に係る労働条件	Į.	
就業規則等で定めている		
短時間勤務に係る労働条件	Į.	15
就業規則等で定めている		
時差出勤制度に係る労働条件	Į.	
就業規則等で定めている		
有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	Į.	
就業規則等で定めている		
傷病休暇等の取得に関する事項	ı	•
就業規則等で定めている		•
小計 (注1)		点
() 8項目の合計点に応じた点数 (注1)5以上:15点、4~3:5	点、2点以	大下:0点

() 支援力向上()		
研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している		
研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
<u>販路拡大の商談会等への参加</u>		
1回以上の場合		
職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している		5
ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	3	片
() 8項目の合計点に応じた点数 (注2)5以上:15点、4~3:5点、2	点以下:0	点

()	地域連携活動	1
	•	/IS/36 JEE 175/ID SM	

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁 等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している

10 点

1事例以上ある場合:10点

()経営改善計画	
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画 の提出を求められているが、指定された期日までに提出してい る。	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

()利用者の知識・能力向上	
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び 能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載 した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により 公表している。	0 ==

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計		
180	点	/ 2 0 0点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 ~ 、)

()生産活動 会計期間(4月~ 3月) 前々々年度(平成29年度)	7
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間 12,778 時間 に 1,677 人 利用者の1日の平 ペ利用者数 1,677 人 利用者の1日の平 均労働時間数 8	7
会計期間(4月~ 3月) 前々々年度(平成29年度)	時間
前々々年度(平成29年度)	
[1] ************************************	
生産活動収入から経費 10,497,301 円 利用者に支払った賃金 10,487,041 円 円 収支 10,260	円
前々年度(平成30年度) 生産活動収入から経費 9,271,296 利用者に支払った賃金 9,227,001 収支 44,295],
前年度 (令和元年度) 生産活動収入から経費 0.202.462 利用者に支払った賃金 0.026.002 関本 266.470	יי <u>ר</u> ן
<u>Ekinta 9,293,102 </u>	円
前年度(令和5年度)における取組(全体表「() 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)	
() 支援力向上 前年度(令和5年度)における取組(全体表「()支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)	
研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	□
第三者評価 国際標準化規格が定めた規格等の認証等 前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている ISOが制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている 評価を受けた日 月 第三者評価機関 認証を受けた日 規格等の内容	
(

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業	所名	セルプさっぽろ ウェルプラザやまはな
住 所		札幌市中央区南19条西14丁目1-23
電話	番号	011-561-3309

事業所番号	0110500865
管理者名	市川博幸
対象年度	2023年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

札幌市のマッチング事業所である「元気ジョブ」様と連携を図り、札幌市や温水プール、体育館、スキー場など、さまざまな地域企業や団体等から仕事の紹介を受け、紹介先へ出向いてクリーニング商品(作業着や防寒着、寝具類等)をお預かりして、事業所にてクリーニングを行い、お客様までお届けしています。

<目的>

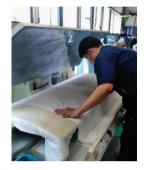
マッチング事業所との連携により地域の顧客ニーズに応えるとともに、色々なクリーニング商品を取り扱うことで、より一般就労に近い環境で作業訓練を提供することができ、利用者の作業量確保と事業収益の向上になります。また、クリーニング作業のほかに集配補助も行うため、利用者の職業能力やコミュニケーションカの向上にも繋がります。

<成果>

クリーニング作業には商品仕分、洗濯、乾燥、アイロン、プレス、たたみ作業等いろいろな作業工程があり、障がい特性に応じた作業を提供できるため、利用者の作業能力の向上に繋がっています。また、集配補助業務を行うことでコミュニケーション力を高めることが出来ます。

今後は、より専門性の高い技術の習得を目指したいと思います。

<活動の様子>



- クリーニング作業
- ・シーツのプレス作業
- ・プレスしたシーツ商品



- ・アイロン作業
- ・クリーニング製品





連携先の企業等の意見または評価

「元気ジョブ」は、札幌市委託を受け、障がいのある方の仕事(作業)の創出と工賃向上を支援する福祉事業を行っています。 ウェルプラザやまはなには、主に札幌市内のクリーニングに関わる仕事を紹介させてもらっていて、利用されている方々は一生懸命 作業を行っており、少数量でも対応できるため受注幅が広く、紹介しやすい面があります。

これからも、利用されている方々の仕事(作業)と工賃アップのため、連携を図って作業の紹介をしたいと考えております。

連携先企業名	<札幌市委託事業> 元気ジョブアウトソーシングセンター	担当者名	高橋・吏